

競技順序 第1日目 競技開始9:00

トラック競技					
NO		種目	組	時刻	人数
1	女	混成100mH	2	9:20	13
2	男	混成100m	2	9:30	10
3	女	4×100mR	1~3	9:40	35
	女	4×100mR	4~5	9:55	
4	男	4×100mR	1~3	10:05	46
	男	4×100mR	4~6	10:20	
5	女	1500m	3	10:45	70
6	男	1500m	6	11:05	118
7	女	100m	1~7	11:50	109
	女	100m	8~14	12:10	
8	男	100m	1~10	12:30	147
	男	100m	11~19	12:55	
9	女	OP 100m	3	13:20	21
10	男	OP 100m	10	13:30	76
11	女	100mH	5	14:00	34
12	男	110mH	4	14:20	29
13	女	400m	7	14:40	50
14	男	400m	1~6	15:10	112
	男	400m	7~14	15:30	
15	男	混成400m	2	15:55	10
16	女	混成200m	2	16:05	13
17	男	3000mSC	2	16:15	42

フィールド競技					
NO		種目	組	時刻	人数
1	男	ハンマー投	1	9:00	7
2	女	ハンマー投	1	9:00	1
3	男	砲丸投	1	10:00	38
4	女	砲丸投	1	10:00	18
5	女	混成走高跳	1	10:10	13
6	男	混成走幅跳	1	10:20	10
7	男	三段跳A・B	2	11:50	38
8	女	混成砲丸投	1	12:00	13
9	男	混成砲丸投	1	12:00	10
10	男	円盤投	1	13:00	36
11	女	円盤投	1	13:00	17
12	男	走高跳	1	14:00	23
13	女	走幅跳A・B	2	14:00	47

※支部大会では実施しない種目

種目	人数
男子5000mW	8
女子5000mW	4
女子棒高跳	1

競技終了

16:45

競技順序 第2日目 競技開始9:00

トラック競技					
NO		種目	組	時刻	人数
1	男	混成110mH	2	9:00	10
2	女	3000m	2	9:10	40
3	男	5000m	3	9:40	65
4	女	200m	1~5	10:45	69
	女	200m	6~10	11:10	
5	男	200m	1~8	11:35	119
	男	200m	9~15	12:05	
6	女	400mH	4	12:35	30
7	男	400mH	5	12:50	39
8	女	800m	1~4	13:10	69
	女	800m	5~9	13:25	
9	男	800m	1~6	13:45	99
	男	800m	7~13	14:10	
10	女	混成800m	2	14:40	13
11	男	混成1500m	1	15:00	10
12	女	4×400mR	1~2	15:10	32
	女	4×400mR	3~4	15:25	
13	男	4×400mR	1~3	15:40	45
	男	4×400mR	4~6	16:00	

フィールド競技					
NO		種目	組	時刻	人数
1	女	混成走幅跳	1	9:00	13
2	女	やり投	1	9:00	27
3	女	走高跳	1	9:30	26
4	男	混成やり投	1	11:00	10
5	女	混成やり投	1	11:00	13
6	男	走幅跳 A・B	2	10:30	77
7	男	混成走高跳	1	12:45	9
8	男	やり投	1	13:00	46
9	女	三段跳A・B	1	13:00	21

県大会出場人数	トラック競技	19人
	フィールド競技	14人
	リレー	22位
	競歩	制限無し
	混成	5人

競技終了予定

16:20

顧問打ち合わせ

16:45

競技注意事項

1. 競技規則について

- ①本大会は、2024年度(公財)日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項によって行う。
- ②本大会では、スタートを電子音で行う。日本陸上競技連盟規則第162条の5. の(C)により、音声や動作その他の方法(ピク付き動作を含む)で他の競技者を妨害した場合、最初は注意(グリーンカード)に留めるが、繰り返し行う場合は、警告(イエローカード)を与えることがある。最初の警告を受けた後、2回目以降の警告を受けた場合は、その種目は失格とする。ただし、それ以降の競技からの除外は行わない。
- ③シューズ(スパイク、ランニングシューズ含む)の厚さは、800m未満の種目とフィールド種目(三段跳を除く)は20mm以内、800m以上の種目および三段跳は25mm以内とする。また、競歩競技は40mm以内とする。規定外のシューズを使用しての競技参加は認めない。
- ④競技前、競技中、競技後に、競技靴などについて疑義が生じた場合、審判長は点検することができる。

2. 来場について

- ①原則として、有観客で実施し、健康状態に不安がない者の来場に制限を設けない。なお、政府等の発令や会場管理者による制限、感染状況の拡大に基づく主催者の判断によっては、予告なく制限することもある。
- ②会場での行動は、運営方針又は会場係の指示に従うこと。

3. 練習について

- ①練習(アップ等)は、本競技場・第2競技場を使用すること。
- ②本競技場での練習は、開門からトラック種目のみとし、第1競技開始15分前までとする。
- ③第2競技場での練習は、開門(7:00)からトラック種目のみとする。
- ④練習は次のとおりに行う。
 - 1~2レーン周回練習、3~6レーン短距離・スピード・リレー練習、7~8レーンハードル練習
 - 跳躍・投擲種目の練習は、招集完了後、競技役員の指示により本競技場で行う。
- ⑤第1競技開始15分前以降、現地招集の種目の練習は、該当競技審判の指示に従って実施すること。
- ⑥競技場備え付け以外のトレーニング用具(特にチューブやメディシンボール、フレキハードルなど)を持ち込んでの練習は禁止とする。
- ⑦室内練習場は、安全上の理由から走幅跳と三段跳の各自の試技前のみとする。
- ⑧競技開始後、本競技場および第2競技場でのピストルの使用は禁止する。
- ⑨陸上競技場以外の施設の敷地および付帯する駐車場を練習で使用しない。(特に野球場の駐車場)

4. 競技場について

本競技場および第2競技場の競技走路及び助走路は全天候舗装である。スパイクシューズのピンの長さは9mm以下とする。ただし、走高跳・やり投は12mm以下とする。(競技規則143条)

5. 招集について

- ①招集所は正面玄関前に設ける。
- ②招集時間は以下の通りとする。

種目	招集開始	招集完了	現地招集
トラック競技	30分前	20分前	15分前
走高跳・走幅跳・三段跳	70分前	60分前	50分前
砲丸投・円盤投・やり投	70分前	60分前	50分前
ハンマー投	×	×	30分前
棒高跳	×	×	60分前

- ③招集完了時刻に遅れた競技者は、当該競技種目を棄権したものととして処理する。
- ④競技者は招集開始時刻から完了時刻までに招集所で、競技者自らがアスリートビブス、競技用靴、衣類、持ち物等の点検を受ける。以上をもって招集を完了とする。
- ⑤招集完了後、トラック競技の選手は各ゲートの外で出発係の指示に従い、競技場に入場し、現地で点呼を受ける。また、フィールド競技の選手は競技場への入場を認め、現地招集時間に現地で点呼を受ける。(棒高跳とハンマー投は除く)
- ⑥2種目を同時に兼ねて出場する競技者は、あらかじめその旨を本人または代理人が招集所競技者係に申し出て【同時出場届】を受け取り、必要事項を記入し提出すること。
- ⑦混成競技は両日も最初の競技については、上記表の時間通りに招集を行う。当日の2種目目以降については、トラック競技は10分前、フィールド競技は30分前までに現地に集合する。(2日目の最初の種目は招集所で上記表の通りの時間で行うので注意すること。)

6. 棄権について

出場種目を棄権する場合には、招集開始時刻までに【欠場届】を招集所競技者係に提出すること。
【欠場届】は招集所で配布する。

7. 入退場について

- ①本競技場には、陸上競技部員・引率顧問の入場を認める。ただし、顧問は大会本部より配付したIDを身につけなくてはならない。配布したIDカードは2日目の競技終了後に返却すること
- ②芝生スタンドへの入退場については、スタンド裏からの通用口または第3ゲートとする。
- ③コーチングエリアを3か所設置する。(メインスタンド・両サイドスタンド)
コーチングエリアへの入場は、該当選手の試技時とし、指示後は速やかに退場すること。コーチングエリア内の居座り(ビデオ撮影)は禁止とする。
- ④本競技場への選手入場は第1ゲート(フィニッシュ地点前方)または第3ゲート(200mスタート地点)とする。
以下のように入場ゲートを制限する。(第4ゲートは開放しない)
・第1ゲート:400m・800m・400mH・4×400mR
・第3ゲート:100m・200m・1500m・3000m・5000m・100mH・110mH・3000mSC・5000mW
・フィールド競技は第1ゲート(フィニッシュ地点前方)または第3ゲート(200mスタート地点)とする。但し、走幅跳、三段跳については正面玄関から入場する。
・4×100mRに出場する選手の入場は、1・2走者が第1ゲート(フィニッシュ地点前方)、3・4走者が第3ゲート(200mスタート地点)とする。
- ⑤トラック競技では競技終了後、第1ゲートから退場する。
- ⑥フィールド競技においては第1ゲートまたは第3ゲートから退場する。ただし、走幅跳、三段跳については、正面玄関から退場する。
- ⑦更衣室は女子更衣室のみ使用することができる。出入りについては正面玄関とする。
- ⑧競技開始後(第1日目9:30、第2日目9:00)、練習のための競技場への入退場は第2ゲート(1500m スタート付近)を利用すること。

8. アスリートビブス(ナンバーカード)について

- ①アスリートビブスは2枚を胸部と背部にそのままの大きさにユニフォームにつける。ただし、跳躍種目の競技者は胸部または背部だけでもよい。
- ②トラック競技出場者は写真判定用の腰ナンバーカードをパンツ右側後方につける。

9. リレー種目について

- ①リレー種目においては、競技規則に準じてメンバーを選出すること。
- ②リレー種目に出場するチームは、各招集完了時刻の1時間前までに招集所に用意してあるオーダー用紙にオーダーを記入し提出すること。
- ③リレー種目に出場するチームは、原則同一ユニフォームで参加しなければならない。

10. 計時について

すべてのトラック競技は写真判定(1/100秒)で行う。

同タイム者及びチームについては、写真判定を細部まで読みとり優劣を判定する。その際、1000分の1秒以上の差があれば優劣を判定する。

11. 走高跳・棒高跳におけるバーの上げ方は次の通りである。(天候、その他の条件で変更する場合もある)

種目	練習						
男子 走高跳	1m45	1m50	1m55	1m60	1m85	1m90 ~3cm	
女子 走高跳	1m20	1m25	1m35	1m40	1m45	1m55 ~3cm	
男子 棒高跳	3m10	3m30	3m50	3m70	3m90	~10cm	
女子 棒高跳	2m00	2m10	2m30	2m50	2m70	~10cm	

◎第1位及び県大会出場決定のためのバーの上げ下げは走高跳では2cm、棒高跳では10cmとする。

※決定戦での記録は、県大会出場のための公認記録としない。

12. 競技用具について

競技に使用する用器具は、主催者が用意した物を使用する。ただし、個人所有の棒高跳用ポールは、検査に合格したものに限り使用できる。(検査は現地で行う)

13. 制限タイムについて

長距離・競歩種目において競技運営上必要と認められた場合は、レースを中止させることがある。

ラスト1周が以下のタイムを超えてしまった場合

男子5000m	18分	女子3000m	13分
男子5000mW	28分	女子5000mW	33分

14. 競技場の中に商品名のついた衣類・バックを持ち込む場合について

競技場内に、下記規定以外の製造会社・ロゴがついた物品を持ち込むことは、規定に抵触するので慎むこと。

- ①上半身の衣類(製造会社名/ロゴ:1カ所:文字高さは縦4cm以内:トータルのロゴの高さ5cm以内:面積40cm²以内)
- ②ランニングベスト・レオタード(製造会社名/ロゴ:1カ所:文字高さは縦4cm以内:トータルのロゴの高さ5cm以内:面積30cm²以内)
- ③下半身の衣類(製造会社名/ロゴ:1カ所:文字高さは縦4cm以内:トータルのロゴの高さ5cm以内:面積20cm²以内)
- ④バック(製造会社名/ロゴ:2カ所:面積25cm²以内)
- ⑤ソックス(製造会社名/ロゴ:1カ所:高さ2.5cm以内:面積5cm²以内:シューズまたは、衣類製造会社名)
- ⑥帽子・手袋等(製造会社名/ロゴ:1つにつき1カ所:面積6cm²以内)
- ⑦競技者が競技中に衣類を2枚重ねて着用する(例えばベストの下にTシャツを着用する・ショーツの下にタイツを着用する)場合は、下に着用している衣類が露出していれば、広告その他の表示があってはならない。

15. 抗議について

競技規則第146条による。

16. 補助役員について

補助員として競技場に入場する際は配布されたIDカードを身に付けること。

17. 開門・場所取りについて

- ①本競技場
 - ・本競技場スタンド裏の場所取りを希望する学校は、両日とも7:25にスタンド裏中央ゲートに、ブルーシート1枚を持参の上、集合すること。(※スタンド裏駐車場側通路の場所取りについては、抽選は行わない。)
- ②その他場所取り
 - ・16号側緑地帯・時計台下緑地帯・モノレール下緑地帯・本競技場芝生スタンドへのテント等設置可
 - ※モノレール下緑地帯は、住宅地近くを避けること。また、骨組みも含め、両日とも完全撤収すること。
- ③諸注意
 - ・樹木等にロープを巻き付ける等の傷めるような行動は慎む。

18. その他

- ①競技会で発生した傷病については主催者側で応急処置をする。医務室はスタンド下フィニッシュ付近に置く。
- ②各学校の荷物は全て毎日持ち帰ること。競技場内保管はいつい認めない。
- ③貴重品は各自で責任を持って保管し、盗難、紛失等に十分注意すること。
- ④トランシーバー・携帯電話・スマートフォン・スマートウォッチ・ビデオカメラ・音楽再生機器等競技場内に持ち込むことはできない。
- ⑤3000mSC及びやり投げに出場する選手は、安全のため必ずスパイクシューズを着用すること。
- ⑥三段跳の踏切位置は男子11m、女子9mとする。
- ⑦競技場での日傘の使用は禁止とする。但し、フィールド競技のみ天候に応じて認める。
- ⑧使用可能トイレは競技場見取り図を参照し、入場場所は次の通りである。雨天走路内トイレは正面玄関、コンコーストイレはメインスタンド裏各入場門とする。
- ⑨選手の本部への立ち入りを禁止とする。また、本部前の通行も禁止する。

19. 県大会出場について

トラック:19人 フィールド:14人 リレー:22位 競歩:制限無し 混成競技:5人

同順位の選手が県大会出場人数を超えた場合は、顧問会議の決定方法により選出する。

※実施する競技については、仮にエントリー数が県大会出場枠内であっても、出場することが県大会出場の条件になります。(DNF、DQ:可、DNS:不可)

- 総務 飯島篤史 (市川昂)
- 総務員 本間慎也 (県千葉) 石原典泰 (市川) 太田真樹 (船橋二和) 庄司由徳 (検見川) 宮田寛大 (船橋啓明)
(兼マーシャル) 藤尾純也 (千葉北) 大岐亮平 (千葉北) 関根憲一 (船橋法典) 山口優 (犢橋) 石井達哉 (幕張総合)
- 技術総務 兼 鎌田悦成 (千葉工)
- 審判長 投擲 内海洋祐 (鎌ヶ谷) 跳躍 岡野 寛 (陸協) スターター 石川 毅 (昭和学院)
トラック 市東和代 (千葉女子) 招集所 石原典泰 (市川)
- 救護 総務員
- アナウンサー ○ 山口剛 (市立船橋) 永見奈生 (菜園台) 今関雄太 (渋谷幕張) 神戸華佳 (鎌ヶ谷西) 岩間わかな (船橋古和釜)
小山圭祐▲ (渋谷幕張)
- 記録情報 ○ 本間慎也 (県千葉) 内藤進 (磯辺) 兼 只木佑弥 (市川東) 兼 鈴木大介 (稲毛) 岩脇充司 (船橋豊富)
芳賀涉 (船橋東) 角田健太郎▲ (昭和秀英) 兼 山田貴志 (白井) 須藤真 (千葉経済) 田久保充信 (千葉経済)
西尾朗△ (船橋北) 大和田智弘 (千葉工) 竹村和晃 (日出学園) 兼 近藤竜生 (県千葉) 岡田香菜 (船橋東)
堀浩 (陸協) 宮野篤 (陸協) 屋形英範 (和洋国府台) 河口竜行▲ (和洋国府台) 布野湧也 (千葉経済)
山中公平 (陸協) 宇津木守人 (菜園台)
- 役員庶務 ○ 大岐亮平 (千葉北) 小堤孝行 (千城台) 兼 藤尾純也 (千葉北)
- 競技者係 ○ 石原典泰 (市川) 岡田康隆 (渋谷幕張) 堀佑史 (国府台) 林優希 (船橋法典)
の場由佳 (市川) 米山譲 (千葉女子)
- 写真判定 ○ 村上道夫 (千葉東) 篠原笑愛 (船橋啓明) 勝田豊 (浦安南) 兼 鎌田悦成 (千葉工) 助田菜白 (浦安)
兼 鈴木大介 (稲毛) 兼 只木佑弥 (市川東) 佐藤道広 (陸協)
- 監察員 ○ 新谷直人 (千葉商) 清水敬能 (千葉西) 坪井健司 (千葉東) 鈴木広岳▲ (千葉明德) 菅原敦子 (千葉明德)
大野和寛 (日大習志野) 大川正人▲ (昭和学院) 堀井利夫 (犢橋) 兼 山田貴志 (白井) 石井秀昌 (日大習志野)
齋藤栄徹 (千葉商) 森脇圭佑 (若松) 内本真司 (県立船橋)
- 周回 ○ 石川友靖 (市立船橋) 岩間暁 (市川昂) 尾崎博 (千葉商科) 滝田輝行 (船橋東) 河崎歩 (県千葉)
古寄英俊 (市立船橋) 吉田篤弘 (菜園台)
- スターター ○ 石川毅 (昭和学院) 伊東謙二 (犢橋) 小林雅彦 (千葉北) 林康平 (若松) 稲葉暁 (検見川)
石井達哉 (幕張総合)
- 出発係 ○ 芳野佑樹 (鎌ヶ谷) 太田真樹 (船橋二和) 渡邊敦 (千葉工) 大多和浩司 (行徳) 橋本友乃△ (船橋北)
佐藤浩二 (陸協) 浜山純一 (東葉) 高橋麻理奈 (鎌ヶ谷西) 篠塚祐里 (幕張総合) 小松優花▲ (東葉)
矢島瑞耀 (柏井)
- 跳躍 ○ 小倉秀和 (船橋芝山) 庄司由徳 (検見川) 伊藤拓磨 (鎌ヶ谷) 田中良樹 (市千葉) 山口優 (犢橋)
瓜田貴志 (船橋芝山) 兼 藤尾純也 (千葉北) 村上一浩 (浦安南) 秋葉麻帆 (市立船橋) 藤島浩二 (学館船橋)
小松真悠 (船橋芝山) 細田秋浩 (学館浦安) 景山咲穂 (市立船橋) 関根憲一 (船橋法典) 谷本智美 (国府台女学院)
- 投擲 ○ 北林峰明 (磯辺) 梶谷正樹 (学館船橋) 飛野涼平 (千葉南) 宮田寛大 (船橋啓明) 山本智之 (土気)
金澤優希 (千葉女子) 三上勝伸△ (国府台) 橋本博己 (菜園台) 小畑大樹 (幕張総合) 関郁子 (千葉聾)
北林あずさ (日出学園) 重松和久 (船橋二和)
- 用器具 ○ 戸田博 (桜林) 柴田誠 (敬愛学園) 板鼻航平 (敬愛学園) 宮郷和也 (土気) 黒川哲雄 (東海大浦安)
石田空 (土気) 稲葉正充 (国分) 廣瀬悠輔 (東海大浦安) 高山直▲ (千葉明德) 岩井航大 (国分)
加藤俊文 (船橋法典)
- 風力計測 ○ 長谷川弘之 (市川工) 兼 近藤竜生 (県立千葉) 嶋田宗晋 (千葉西) 南波伸彦 (市川工) 伊藤魁文 (市川工)
田中奈緒美 (不二女子) 喜多洋一 (市川南) 平野晃大 (京葉工業)
- 混成競技 ○ 稲葉礼史 (県立船橋)
- 科学計測員 ○ 梶谷正樹 (学館船橋) 山口優 (犢橋) 秋葉麻帆 (市立船橋)
- 補助員 ○ 総務員

△ : 1日目のみ ▲ : 2日目のみ

競技場平面図

